

中日本航空専門学校には航空機整備士を養成する航空整備科、航空の電気・電子機器整備やロボット・ドローン制御技術を学ぶ航空ロボティクス科、航空機の設計から製造検査までの一連の技術を学ぶエアロスペース科、客室乗務員や空港・地上支援スタッフを育成するエアポートサービス科の4学科がある。

こうした教育内容から、本校には航空業界に就職することを強く意識して入学してくる学生が多いが、中には進路に迷ったまま本校の門を叩く学生もいる。学生たちは



航空専門学校の教育

中日本航空専門学校就職
キャリア支援センター長 市原敏朗

教育を受ける中で、将来目指す企業の魅力と業務内容を理解し、受験企業を選択する。

企業の業務内容に直結する座学や実習教育により、多くの企業から即戦力として期待される学生たちだが、授業ではのみ込みが早い者もいれば、なかなか内容が身に付かない者などさまざま。

企業での業務経験がある教員も多く、実践的な工夫のある教育により、元々航空業界に興味を持っていた学生らの知識吸収や成長は速い。一方、進路を迷う中で入学してきた学生でも、就職

可能な企業の業務内容に興味を持ってくればその伸びしろは大きい。このようにして企業で

活躍できる知識を習得する学生たち。ただ、いざ就職活動となると、その成否は教育内容や成績だけではなく、性格からくる考え方や行動の影響が大きい。

新型コロナウイルスのまん延時には採用を中断する企業もあったが、現在はコロナ禍前よりもさらに求人が増え、学生が多くの選択肢に迷う状況もある。今回は就職活動における性格面の影響について記してみたい。